

教科・科目	論理・表現 I	単位数	2	学年・学級	2年II群
使用教科書	Vision Quest English Logic and Expression I Standard (啓林館)		副教材		

学校教育目標		郷土を愛し たくましく生きよう 自ら学ぶ意欲を 持ち続けよう						
育成を目指す資質・能力	傾聴力		協働力		議論する力	◎		
	自省力		理解力	◎	批判力	◎		
	自己実現力	○	表現力	◎	情報活用力	○		
学習の到達目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による言語活動を通して以下の資質・能力の向上を目指す。 ①英語での表現方法や文法事項、構文などについて学び、状況や場面にに応じて使用できるようにする。 ②日常的な話題や社会的な話題について、特に「話すこと（やりとり）」「話すこと（発表）」「書くこと」において、支援を活用しながら、情報や考えなどを論理の構成や展開を工夫して伝える力を養う。 ③英語の学習を通して、背景にある文化の理解を深め、自ら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。							
評価の観点	① 知識・技能		② 思考・判断・表現		③ 主体的に学習に取り組む態度			
A 活用できる	<ul style="list-style-type: none"> 英語の表現方法や文法構造、構文などについて十分に理解している。 学んだ事項について、状況や場面にに応じて適切に使用することができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合うことができる。 情報や考えなどについて、論理の構成や展開を工夫して伝えることができる。 		授業やペアワーク、グループワークの活動に積極的に参加しようとしており、特に取り組みが顕著である。			
B わかる・できる	<ul style="list-style-type: none"> 英語の表現方法や文法構造、構文などについて理解している。 学んだ事項について、状況や場面にに応じて使用することができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で理解したり伝え合うことができる。 情報や考えなどについて、論理の構成や展開を意識して伝えることができる。 		授業やペアワーク、グループワークの活動に積極的に参加しようとしている。			
C 努力を要する	<ul style="list-style-type: none"> 英語の表現方法や文法構造、構文などについて理解に努力を要する。 学んだ事項について、状況や場面にに応じて使用することに努力を要する。 		<ul style="list-style-type: none"> 日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で理解したり伝え合うことに努力を要する。 情報や考えなどについて、論理の構成や展開を意識して伝えることに努力を要する。 		授業やペアワーク、グループワークの活動に参加するが、積極性の向上に努力を要する。			
具体的な改善方法	<ul style="list-style-type: none"> 考查における知識・技能分野得点UP ワードカウンター語教UP 教科書やワークシートでの問題演習・復習 基本文、練習した文の音読練習 		<ul style="list-style-type: none"> レッスンにおける重要事項を確実に身につけ、表現活動に取り入れる。 考查における思考・判断・表現分野得点UP 		<ul style="list-style-type: none"> 授業において英語を使って意欲的に発言したり、書いたりする。 自分の学習を振り返り、次の目標を立てて取り組む姿が見られる。 			
評価基準 (各10段階)	A	10	～	8	A	10	～	8
	B	7	～	4	B	7	～	4
	C	3	～	1	C	3	～	1
	評価の方法 ・定期考查 ・ワークシート ・パフォーマンス課題 (プレゼン、ライティング等)		評価の方法 ・定期考查 ・ワークシート ・パフォーマンス課題 (プレゼン、ライティング等)		評価の方法 ・行動観察 ・ワークシート ・口頭試問			

【学習計画】

月	単元	学習の目標	評価の観点			評価の方法	自己評価	実際評価
			①	②	③			
4	オリエンテーション	◎前期の目標 ・1年間の学習内容、シラバスの活用方法、学習方法について理解する。						
	Lesson1	・英文の種類について理解することができる。 ・学校生活について英語で紹介することができる。	○	○	○	行動観察 ワークシート		
5	Lesson2	・英語の基本語順について理解し、適切な形で英文をつくること ・普通の生活について、具体例や情報を挙げて説明することができる。	○	○	○	行動観察 ワークシート		
	Lesson3	・基本時制の構造と概念を理解し、伝えたいことを適切な時制を用いて表現することができる。 ・理想のデートプランを考え、発表することができる。	○	○	○	ワークシート プレゼン		
6	【前期中間考査】		○	○		定期考査		
		◎振り返り				○ ワークシート		
	Lesson4	・現在・過去・未来の完了形 の概念を理解し、使うことができる。	○	○		行動観察		

	・今まで行ったことのある場所や経験したことについて、相手に伝えることができる。	○ ○	ワークシート		
Lesson5	・様々な助動詞の意味と用法を理解し、それらを使って表現することができる。	○ ○	行動観察		
	・自分の将来や進路について、自分の考えや気持ちを伝えたり、相手に尋ねたりすることができる。	○ ○	ワークシート		
7 Lesson6	・受動態を用いた文の構造や意味を理解し、能動態との書き換えができる。	○ ○	行動観察		
	・自分の感情が動いた出来事について、相手に伝えることができる。	○ ○	ワークシート		
	ディベート練習	○ ○ ○	行動観察		
	一立論の仕方を理解し、実際に自分で立論することができる。		ワークシート		
8 ディベート出場者決定	一反論の仕方を理解し、4つの観点から根拠をもとに反論することができる。		ディベート		
	一議論の仕方を理解し、根拠や理由をもとにディベートすることができる。				
9 【前期期末考査】		○ ○	定期考査		
	☞振り返り		○	ワークシート	
	☞後期の目標				
10 ディベート大会出場	・議論の仕方を理解し、根拠や理由をもとにディベートすることができる。	○ ○ ○	ディベート		
Lesson7	・様々な不定詞の用法について理解し、使うことができる。	○ ○	行動観察		
	・自分が受け取ったことのある贈り物について、詳細に説明することができる。	○ ○	ワークシート		
11 Lesson8	・動名詞の様々な用法を理解し、使うことができる。	○ ○	行動観察		
	・得意なことや楽しみにしていることについて、情報や具体的な内容を加えて詳細に説明することができる。	○ ○	ワークシート		
12 【後期中間考査】		○ ○	定期考査		
	☞振り返り		○		
Lesson9	・分詞の用法について理解し、それらを使って表現することができる。	○ ○	行動観察		
	・ある写真について、例や詳細な情報を加えて文章で表現することができる。	○ ○	ワークシート		
1 Lesson10	・関係詞の用法について理解し、複文を作って補足説明をすることができる。	○ ○	行動観察		
	・家族や友人、有名人や国など、さまざまな事柄について詳細に伝えたり、理由や根拠とともに文章を書いて伝えることができる。	○ ○	ワークシート プレゼン		
2 Lesson11	・比較に関する用法を理解し、それらを使って表現することができる。	○ ○	行動観察		
	・ある事柄について、物事を提案したり、相手の意見について自分の考えを述べる ことができる。	○ ○	ワークシート ディスカッション		
	【学年末考査】	○ ○	定期考査		
	☞振り返り		○	ワークシート	
3 Lesson12	・仮定法の用法を理解し、それらを使って表現することができる。	○ ○	行動観察		
	・悩み相談について読み取り、英語でアドバイスをすることができる。	○ ○	プレゼン		

☞最終評価（自己評価／実際評価）

① 知識・理解	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度